

令和7年3月吉日

四国理学療法士会
会員各位

四国理学療法士会
会 長 大畑 剛
第53回四国理学療法士学会
学 会 長 藤井 保貴
準備委員長 中島 由美
(公印略)

第53回四国理学療法士学会のご案内

謹啓

早春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、第53回四国理学療法士学会を開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、多数の会員皆様の演題発表と参加をお待ちしております。

謹白

開催趣意書

我々理学療法士は、2025年問題に向けて地域包括ケアシステムの構築を目指し、特にこの10年では、機能分化の中での専門性の追求と地域で活躍できる人材育成に力を入れてきました。そして多職種連携を進化させ、継続的かつ包括的な医療介護サービスを提供できる体制が、整ってきたと思います。また予防の段階でも理学療法士には大きな役割があり、行政と共に健康な地域づくりのために活動することが増えました。2025年に到達した今、現状を振り返り、地域包括ケアシステムの更なる深化が必要になります。一方で、理学療法士が活躍する場は子どもから大人から高齢者までの全世代に広がりを見せ、予防、介護、福祉、健康増進、災害支援、産業に至るまで多様化したニーズが求められています。

私たち理学療法士は身体づくりの専門家として、どの領域においても総合的に課題を捉え、解決に向けた取り組みによって、ひとの暮らしの「あたりまえ」を支えることができます。このように多様化した社会からの期待に応えるために、全ての理学療法士が、自分自身の理学療法士像と向き合い、自らの技能と資質向上に努めることが不可欠です。今よりもより深化した理学療法を提供でき、より進化した理学療法を展開することができれば、間違いなく社会からの信頼は厚くなり、期待は大きくなります。本学会が、理学療法士のもつ専門性を更に深く掘り下げ、次のステップへ繋げるためのきっかけになればと考えております。

また本学会の開催方法は対面形式とし、若手・中堅・ベテランの全ての世代から参加していただき、それぞれの立場で声を上げ、理学療法の熱量を肌で感じ、称えあい、大いに議論していただける学会になることを期待しています。

開催要項

1. 会期：2025年11月29日（土）～30日（日）
2. 会場：サンポートホール高松 シンボルタワー内ホール棟
〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1 TEL 087-825-5000
3. 開催方式：**完全対面型**
4. テーマ：「理学療法の深化と進化」
5. 内容：
 - 1) 特別講演2題
「理学療法を深化させるための臨床推論～脳のシステムから考える治療戦略～」
講師 吉尾 雅春先生（千里リハビリテーション病院 副院長）
「一歩先へ進化するための介護予防改革 ～2025年を迎えた今、考えること～」
講師 山田 実先生（筑波大学 教授）
 - 2) 教育講演3題
「脳卒中患者の随意運動時の姿勢制御を考える」
講師 富田 洋介先生（高崎健康福祉大学 准教授）
「大腿骨頸部・転子部骨折術後の跛行を考える」
講師 川端 悠士先生（周東総合病院 リハビリテーション部）
「心不全患者の身体機能と運動耐容能を考える」
講師 森沢 知之先生（順天堂大学 准教授）
 - 3) 演題発表（口述 80題程度）
演題登録期間：2025年3月頃より開始予定
演題登録等詳細につきましては、後日学会ホームページに掲載いたします
6. 参加登録：事前参加登録は、日本理学療法士協会の正会員のみです。
事前参加登録方法につきましては、後日学会ホームページに掲載いたします。
学会当日の参加登録も可能です。
参加登録：2025年7月頃より開始予定
会場整理費につきましては、理学療法士協会の入会年数により異なります。
<会場整理費> 事前参加登録（日本理学療法士協会の正会員のみ）

四国ブロック会員かつ年数1～5年目	2,000円
四国ブロック会員かつ年数6年目以上	4,000円
四国ブロック以外	5,000円
日本理学療法士協会非会員	8,000円
他職種	5,000円
学生（PT・OT・ST養成校の学生対象）	無料

※当日参加登録の場合も、上記と同額
7. 問い合わせ先：第53回四国理学療法士学会事務局
〒768-0103 香川県三豊市山本町財田西902-1
医療法人社団和風会橋本病院 リハビリテーション部
E-mail 53shikoku.pt@gmail.com